

鹿島市の教育に関する事務の管理及び 執行の状況の点検及び評価報告書

目的・趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくために実施していくものである。

令和3年9月

鹿島市教育委員会

目次

10款. 教育費

(1項)教育総務費

- P2・・・スクールカウンセラー事業、スクールソーシャルワーカー活用事業、鹿島市日韓子ども交流事業
- P3・・・外国青年招致事業、特別支援学校等通学対策事業、特別支援教育支援員事業、学校生活支援員事業
- P4・・・金管バンド指導支援員活用事業、フッ化物洗口むし菌予防事業、コミュニティ・スクール推進事業、補充学習等支援事業
- P5・・・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた学習支援事業、スクール・サポート・スタッフ配置事業、ICT 支援事業
- P6・・・未来にはばたく子供育成事業
- P7・・・学力向上対策事業、学力向上サポーター活用事業、児童生徒自立支援事業
- P8・・・教育支援事業、原子力・エネルギー教育支援事業

(2項・3項)小学校費・中学校費

- P9・・・教材等備品整備事業、学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業、部活動指導員活用研究事業
- P10・・・児童奨励対策事業・生徒奨励対策事業、就学援助事業、遠距離通学児童生徒対策事業
- P11・・・一人ひとりを伸ばす教育推進事業
- P12・・・小中学校施設整備事業
- P13・・・小中学校情報教育施設整備事業
- P14・・・明倫小学校校舎大規模改造1期工事、鹿島小・西部中・東部中学校楽器整備事業

(4項)社会教育費

- P15・・・社会教育振興
- P16・・・少年教育
- P17・・・青少年対策、成人式
- P18・・・65歳盛年の集い、芸術文化振興事業、男女共同参画社会づくり事業
- P19・・・出前講座、放課後子どもプラン
- P20・・・公民館一般経常
- P21・・・生涯学習センター一般経常
- P22・・・市民図書館一般経常
- P23・・・社会同和教育事業
- P24・・・文化財保護事業
- P25・・・鹿島城赤門及び大手門管理事業

(5項)保健体育費

- P26・・・スポーツ推進事業
- P27・・・市立学校体育施設開放事業、スポーツ組織等の強化育成事業、第78回国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進事業
- P28・・・体育施設管理事業
- P29・・・学校給食運営事業

10款. 教育費

※ 教育費については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に規定する報告書を兼ねます。

令和2年度鹿島市学校教育方針に基づき、児童生徒が未来の創り手として主体的に生きるために必要な力(確かな学力・豊かな心・健やかな体)の育成を図り、また、学校・家庭・地域のつながりと信頼関係を強め、子どもたちのやる気呼び起こす教育を推進した。また、教職員の資質向上及び教育環境の整備・充実に努めた。

令和2年度鹿島市社会教育方針に基づき、学び、楽しみ、交流する生涯学習のまちづくりのための社会教育あるいはスポーツ・文化・ボランティア活動などを通じて、多様化する現代社会を生きていくうえで必要な知識、楽しみや生きがいを見出すために、いつでも、どこでも、何でも学べる環境づくりに取り組むなど、生涯学習の基盤整備や各種施策の積極的な推進を図った。

10款. 教育費 (1項) 教育総務費

新しい時代を生きる豊かな人間性や基礎・基本を身につけさせ、自ら個性を発揮し未来を切り拓く力の育成を図るために、児童生徒の実態を踏まえ、一人ひとりの能力を伸ばすための各種施策を展開した。


新型コロナウイルス感染症の影響により、創意工夫をしながら事業を行った。未来にはばたく子供育成事業として、小学生を対象に企業等からのブース出展による「ものづくりの日」を開催し、通常の授業だけでは伝えることができない、科学の不思議さや面白さを感じてもらい、未来にはばたく子どもたちの育成を図った。また、令和2年度も、英語教室を開催し、外国語に親しむことができた。

国際理解教育の一環として、韓国の大西(テソ)初等学校との交流を継続して実施してきたが、今回はオンラインによる相互交流を行い、学校、家庭、地域が連携して子どもたちを育むための各種事業を推進した。

これまでの特別支援教育支援員、学校生活支援員、小学校英語教育支援員やICT支援員に加えて、新型コロナウイルス感染症対策として新たに学習支援員及びスクール・サポート・スタッフを配置し、児童生徒の学びの保障と小中学校のサポート体制の充実に努めた。

○教育総務費の主な事業

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スクールカウンセラー事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	1,899	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				619			
事業内容	<p>教育相談に関して専門的な知識・経験を有する者をカウンセラーとして配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実を図り、悩みや心配事のある子どもたちやその保護者、教職員に対して、助言や指導を与えることができた。</p> <p>小学校7校兼務 2人配置</p>						
事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	354	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						350	4
事業内容	<p>学校だけでは解決できない問題に対しスクールソーシャルワーカーを配置し、問題を抱える児童生徒の課題解決に向けた支援を行った。子どもたちが気軽に相談できる体制を整え、様々な悩みに対し助言を行い、学校・家庭・関係機関との連携を図った。</p> <p>中学校2校兼務 小学校7校兼務 2人配置</p>						
事業名	鹿島市日韓子ども交流事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	86	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							86
事業内容	<p>国際交流事業の一環として、児童の交流を通じて国際理解教育の推進を図る。</p> <p>令和2年度は、韓国高興郡大西(テソ)初等学校から鹿島市を訪問予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となり、訪問形式ではなくオンライン交流に切り替えて10月と11月に実施した。5年生と6年生が2回ずつ行い、それぞれ自己紹介をした後、互いの国の遊びを紹介したり、歌を歌ったりして交流を図った。訪問形式では限られた人数の交流となるが、オンライン交流では5、6年生全員が交流に参加することができるというメリットもあった。それぞれの国の風習を教え合うことで、似ている部分、異なっている部分を学び、また、手紙のやり取りでは韓国語を書くことにも挑戦しながら友好を深めた。</p> <p>北鹿島小学校 5年生24人・6年生34人</p>						
							
	<p>○日韓小学校友好オンライン交流</p>						

○教育総務費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	外国青年招致事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	9,305	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
						290	9,015				
事業内容	<p>中学校の英語教育の充実を図るとともに、小学校の英語活動への派遣、地域レベルでの国際交流の進展を図った。小中学生時にネイティブスピーカーによる指導を受けることは、外国語をより身近なものとし、語学習得、国際理解への意欲を増進させることにつながった。</p> <p>外国語指導助手 西部中学校・東部中学校各1人配置</p>										
事業名	特別支援学校等通学対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	237	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
							237				
事業内容	<p>特別支援学校等から帰省する際の補助及び市内小中学校の児童生徒の校外学習等の送迎に対する補助を行い、子どもたちの移動に伴う負担を軽減することができた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">特別支援学校等児童生徒帰省旅費補助</td> <td style="text-align: right;">37,032 円</td> </tr> <tr> <td>児童生徒等送迎バス運行補助</td> <td style="text-align: right;">200,000 円</td> </tr> </table>							特別支援学校等児童生徒帰省旅費補助	37,032 円	児童生徒等送迎バス運行補助	200,000 円
特別支援学校等児童生徒帰省旅費補助	37,032 円										
児童生徒等送迎バス運行補助	200,000 円										
事業名	特別支援教育支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	18,337	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
			1,033				10,000	7,304			
事業内容	<p>軽度発達障害など教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、学習上又は生活上の困難を克服するための教育を行うため、市内全小中学校に13人の支援員を配置した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による学校の臨時休業に伴い、夏季休業中に補充授業を行うための支援を行い、きめ細かな対応をすることができ、学びの保障を支援した。</p>										
事業名	学校生活支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	8,710	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
			497				6,000	2,213			
事業内容	<p>いじめ・不登校などの問題を抱えた児童・生徒への対応や、学校における子どもたちの生活支援など、学校ごとに異なる様々な事情に対処するため、市内小中学校に10人を配置した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による学校の臨時休業に伴い、夏季休業中に補充授業を行うための支援を行い、きめ細かな対応をすることができ、学びの保障を支援した。また、問題を抱えた児童・生徒に対し、家庭・学校・地域環境への働きかけや児童の心に寄り添いながらの支援は、多くの子どもたちにとって大きな支えになった。</p>										

○教育総務費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	金管バンド指導支援員活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	250	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源 250
事業内容	<p>適切な指導と教員の負担軽減を図ることを目的に、専門的な指導が必要な吹奏楽(鹿島小学校)に指導支援員1人を配置した。</p> <p>専門的な指導を行うことで、児童がより高度な技術を身につけることができ、また従来指導に当たっている教員の負担軽減を図ることができた。</p>						
事業名	フッ化物洗口むし歯予防事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	319	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源 319
事業内容	<p>小・中学校において、むし歯予防に高い成果をあげているフッ化物洗口を行うことにより、全国及び佐賀県の平均に比べても高いむし歯罹患率の減少を目指し、実施した。</p> <p>しかしながら、使用していたフッ化ナトリウム試薬の劇物指定で取扱いが厳格化されたことにより、10月以降の事業実施を中断した。</p>						
事業名	コミュニティ・スクール推進事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	237	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源 237
事業内容	<p>コミュニティ・スクールとは、学校の大きな方針を決める「学校運営協議会」に地域住民や保護者が参加し、地域の意見や知恵を反映した、地域としっかりしたつながりのある開かれた学校である。</p> <p>明倫小学校(平成24年度設置)と鹿島小学校(平成29年度設置)で学校運営協議会を開催し、学校運営や教育活動について協議した。</p> <p>地域人材を活用することで、教育活動がより充実し地域とつながりのある組織になった。また、地域と学校の双方向の交流ができた。</p>						
事業名	補充学習等支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	560	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
事業内容	112		224		224		
事業内容	<p>中学校において、学習内容の定着が十分に図れていない生徒のため、地域の人材(退職教職員等の社会人や保護者、教員志望の大学生等)を活用し、補充学習を行った。</p> <p>放課後に1回あたり1～2時間を確保し、学習支援を行った。地域の教育力を活用することで、学習への意欲づけと自主的な学習習慣を確立し、生徒の基礎的な学力定着を図ることができた。補充学習で理解が深まったことで、授業への取り組みにも意欲が見られるようになった。</p> <p>登録指導員数： 14人</p>						

○教育総務費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた学習支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	3,720	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			1,492	2,228			
事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症対策の強化を図りつつ、臨時休業中の未指導分の補習等の実施など学びの保障をサポートするため、地域の人材を活用し、学校教育活動の一環として、授業での TT 指導や放課後、長期休業中及び土曜日等に補充学習を行うことにより、学習内容の定着が十分に図れていない児童生徒をサポートする支援員を8人配置した。</p>						
事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	4,914	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			1,490	2,234			1,190
事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて、教員が一層児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、地域の人材を活用し、教員の専門性を必要としない業務に従事することにより、学校教育活動の一層の充実及び学校の働き方改革の推進を図ることを目的に、シルバー人材センターに委託し、市内小中学校9校に各1人を配置した。</p> <p>主な作業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内の消毒作業 ・消毒液の補充 など 						
事業名	ICT支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	3,111	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			1,576				1,535
事業内容	<p>これまで1人の ICT 支援員を配置していたが、新型コロナウイルス感染症対策としての ICT 機器を活用したリモート授業や行事に対応するため、1人を増員した。</p> <p>主な業務として、児童生徒や教職員から電子黒板、パソコン等の情報機器に関する相談を受け支援を行った。</p> <p>具体的な支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモート授業、行事時の支援 ・校務用パソコン、電子黒板の動作不具合対応 ・学校ホームページ更新支援 ・アプリケーションソフトのインストール支援 など 						

○教育総務費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	未来にはばたく子供育成事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	226	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						226	

(1)「ものづくりの日」の開催

市内小・中学校の児童生徒を対象に、明倫小学校体育館で開催。東亜工機(株)様、木彫工房「杉彫」様、中原恵峰様、西部中学校からブース出展をしていただき、さまざまな体験をすることができた。通常の授業だけでは伝えることができない不思議さや面白さを感じてもらい、理科への興味・関心を高めることができた。参加者は70人。



○金属コマ作り



○木のクリスマスツリー作り

事業内容



○楠の木ペーパーがけ



○エアシューター作り

(2)「英語教室」の開催

クイズ・ゲーム等を交え英語に親しみ、また、外国語指導助手が作成したレシピによりお菓子作りを楽しんだ。ハウステンボスでは街頭英会話に挑戦した。全3回開催。参加者は小学生延べ70人。



○英語ですごろくゲーム



○街頭英会話

○教育総務費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(一般管理事業)			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
	学力向上対策事業			費目	事務局費		
事業費 (千円)	1,700	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,700
事業内容	<p>指導方法の工夫改善、児童生徒の活用力を育むための授業改善を図った。学力検査等に関する分析を行い、成果や課題、取り組み等を共通理解し、全職員が一丸となって学力向上対策に取り組むことができるようにした。</p> <p>また、1人1台パソコンの導入に先立ち、各学校の代表者に対し研修を行い、ICT(情報通信技術)を効果的に活用した授業の導入につなげた。</p>						
事業名	学力向上サポーター活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	1,352	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,300	52
事業内容	<p>小学校において学習内容の定着が十分に図れていない児童のために、外部指導者(退職教職員等の社会人や地域の方、教員志望の大学生等)による補充学習を放課後や長期休業中に行うことにより、基礎学力の定着、学習への意欲づけと学習習慣の確立を図った。</p> <p>登録指導員数：31人 放課後 494時間 長期休業中 182時間</p>						
事業名	児童生徒自立支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	4,606	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			79	830		1,500	2,197
事業内容	<p>学校適応指導教室「さくら」及び「さくら別室」(西部中学校内)において、心理的、情緒的理由により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別指導や小集団での指導を行った。生徒が心のゆとりをもてるような環境を提供し、自立を促しながら集団生活に適應する力を育み、学校・学級への早期復帰を目指して支援を行った。</p> <p>個別指導により、児童生徒の心が安定し、表情が豊かになるなど成果が見られた。</p> <p>学校適応指導教室 「さくら」 指導員 1人 補助指導員 1人 「さくら別室」 支援員 1人</p>						

○教育総務費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	教育支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	496	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							496
事業内容	<p>早期からの教育相談を実施し、就学支援について情報提供・助言を行うとともに、「ことば」や、対人関係など困難な状況にある児童生徒に対して、通級による個々の発達の状態や特性に応じた指導を行った。個に応じた学習やきめ細やかな指導を行い、学習上、生活上の困難を改善することができた。</p>						
	【通級指導教室の設置状況】			【特別支援学級の設置状況】			
	鹿島小学校 (言語)	26人	小学校 20学級 72人在籍				
	〃 (LD/ADHD等)	23人	中学校 5学級 22人在籍				
	古枝小学校 (LD/ADHD等)	19人	教育支援委員会委員 20人				
	浜小学校 (LD/ADHD等)	19人	就学相談会相談員 10人				
	明倫小学校 (LD/ADHD等)	25人					
	西部中学校 (LD/ADHD等)	19人					
東部中学校 (LD/ADHD等)	17人						
(※ LD:学習障がい、ADHD:注意欠陥多動性障がい)							
事業名	原子力・エネルギー教育支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	94	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				94			
事業内容	<p>原子力を含めたエネルギーや放射線に関する授業を支援する事業。 理科の授業で使用する「プログラミングスイッチ用電気の利用セット」を購入し、実際に実験を行ったことで、エネルギーに関する興味・関心が高まり、理解を深めることができた。</p>						

10款 教育費 (2項・3項) 小学校費・中学校費

次世代を担うたくましい児童生徒の育成のために、その基盤となる学力の向上及び心の教育の充実に向けての施策を展開した。

福祉・環境・情報教育を推進し、現代社会に対応できる人材育成のための各種施策や総合的な学習の時間などを利用して自ら学び考える力を伸ばし「生きる力」を育成する施策を推進した。

ふるさと人材育成支援基金を活用した郷土の人材を育成するための施策や各種営繕を含めた学校施設の整備、1人1台パソコンや電子黒板の整備によるICT(情報通信技術)教育の推進など、安全で快適な教育環境づくりのための各種施策を展開した。

○小学校費・中学校費の主な事業

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(小学校一般管理事業・中学校一般管理事業)			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
	教材等備品整備事業			費目	学校管理費		
事業費 (千円)	14,540	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,987	12,553
事業内容	教育環境の整備充実のため、小・中学校の各種備品の整備を行った。						
	○備品整備状況(新型コロナウイルス対策用備品、楽器等整備は除く。) (単位:円)						
		区分	小学校	中学校	計		
	1	教材備品	2,706,334	1,782,740	4,489,074		
	2	一般備品	4,137,708	2,663,284	6,800,992		
3	図書備品	2,189,166	1,060,665	3,249,831			
	計	9,033,208	5,506,689	14,539,897			
学校事務の共同実施による備品の共同購入を行い、効率的な予算の執行を行った。 基金(寄附金)を活用し、浜小学校、東部中学校の備品充実を図った。 基金(光武文庫)を活用し、小学校図書の充実を図った。							
事業名	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
事業費 (千円)	12,024	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			12,000				24
事業内容	臨時休業後の学校再開に伴い各学校が感染対策等を徹底しながら、児童生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するにあたり、各学校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校の規模に応じた必要な経費を支援した。						
	【学校で購入した主なもの】						
	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策保健衛生用品(マスク、非接触型体温計、消毒液など) ・換気対策(壁掛け扇風機、網戸設置、CO2 マネージャーなど) ・学習保障(オンライン集会用機材、リモート授業用機器、修学旅行時バス費用など) 						
事業名	部活動指導員活用研究事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
事業費 (千円)	896	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				596			300
事業内容	西部中学校に1人、東部中学校に2人の部活動指導員を配置し、部活動顧問教員の負担軽減と生徒の多様なニーズに対応した指導体制の充実を図ることができた。また、顧問と指導員が連携して指導をすることにより、生徒との信頼関係を築くことができ、生徒が安全・安心な環境の中で活動することができた。						

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	児童奨励対策事業・生徒奨励対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係														
				費目	教育振興費														
事業費 (千円)	459	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
						459													
事業内容	<p>中学校の生徒及び教職員が、学校教育振興に関する諸活動(学術、研究、体育、スポーツ活動等を含む)のため、九州大会に市の代表として出場する場合の参加経費について、補助金を交付した。</p> <p>小学校 大会出場なし 中学校 459,200 円 (九州大会:吹奏楽アンサンブル)</p> <p>九州大会への参加経費を補助することにより、中学校の生徒の学校教育振興に関する諸活動の振興に寄与することができた。</p>																		
事業名	(教育振興費) 就学援助事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係														
				費目	教育振興費														
事業費 (千円)	12,094	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
			1,089				11,005												
事業内容	<p>経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給(要保護・準要保護就学援助費)を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>84 人(うち要保護 2 人)</td> <td>5,383,627 円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>53 人(うち要保護 3 人)</td> <td>4,539,655 円</td> </tr> </table> <p>特別支援学級に通学する児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給(特別支援教育就学奨励費)を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>52 人</td> <td>1,587,996 円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>12 人</td> <td>582,319 円</td> </tr> </table> <p>保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。</p>							小学校	84 人(うち要保護 2 人)	5,383,627 円	中学校	53 人(うち要保護 3 人)	4,539,655 円	小学校	52 人	1,587,996 円	中学校	12 人	582,319 円
小学校	84 人(うち要保護 2 人)	5,383,627 円																	
中学校	53 人(うち要保護 3 人)	4,539,655 円																	
小学校	52 人	1,587,996 円																	
中学校	12 人	582,319 円																	
事業名	(教育振興費) 遠距離通学児童生徒対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係														
				費目	教育振興費														
事業費 (千円)	1,533	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
							1,533												
事業内容	<p>遠距離通学をする児童生徒の保護者に対して、通学方法に応じた補助金を交付した。</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>63 人</td> <td>447,386 円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>39 人</td> <td>1,019,526 円</td> </tr> </table> <p>能古見小学校浅浦分校廃校に伴い、元浅浦分校区から通学をする小学 1・2 年生の児童の保護者に対して、距離に応じた補助金(特例通学費)を交付した。</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>7 人</td> <td>66,000 円</td> </tr> </table> <p>保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。</p>							小学校	63 人	447,386 円	中学校	39 人	1,019,526 円	小学校	7 人	66,000 円			
小学校	63 人	447,386 円																	
中学校	39 人	1,019,526 円																	
小学校	7 人	66,000 円																	

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(教育振興費) 一人ひとりを伸ばす教育推進事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	教育振興費		
事業費 (千円)	4,983	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						4,620	363

事業内容

米や野菜づくり、校内の環境整備、文化的事業やその他の体験活動を行うことにより、豊かな情操と教養の習得を図った。

鹿島市福祉教育に関する条例に基づき、感性豊かな小中学生の時期に地域においてボランティア活動を行い、地域に貢献する温かい人間性豊かな人への成長を図った。

鹿島市ふるさと人材育成支援基金条例に基づき、小中学生を対象として、活力ある地域づくりのためにふるさとの多様な自然・歴史・伝統文化・産業等を活かした人材育成事業を行った。

・小学校 3,705,000円 ・中学校 1,278,000円

様々な体験活動によって、思いやりの心や感動する心を育むことができた。苗を植え、収穫する体験を通して、生産の喜びを体験できた。

地域の産業、職人の技術、自然や文化、歴史に触れ、郷土への愛着、ものづくりへの興味・関心を高めることができた。

取組を通して、いろいろな人の立場を思いやって物事を考えることができるようになり、また普段接することの少ない地域の人達とのコミュニケーションを図ることができた。



○田植え体験



○竹ノ木庭水道見学



○浮立面づくり



○地元企業による講話

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	小中学校施設整備事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
				費目	学校管理費		
事業費 (千円)	20,159	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						10,000	10,159

各小中学校からの工事要望箇所を確認し、危険性の高い箇所や老朽化が著しい施設の修繕や工事を行い教育環境の改善に努めた。

○事業内訳

(単位:円)

	学校名	事業費	事業概要
1	鹿島小学校	374,990	北校舎棟トイレブース補修 ほか
2	能古見小学校	424,930	ヒマラヤスギ伐採業務 ほか
3	古枝小学校	1,764,400	プール水槽床補修 ほか
4	浜小学校	2,290,508	体育館床修繕 ほか
5	北鹿島小学校	670,956	体育館天吊り型バスケットゴール撤去 ほか
6	七浦小学校・音成分校	3,702,248	防犯カメラ設備更新工事及びプール男子更衣室漏水補修工事 ほか
7	西部中学校	4,755,410	放送設備更新工事 ほか
8	東部中学校	6,175,746	第2パソコン室空調設備更新工事 ほか

事業内容






○七浦小学校 防犯カメラ設備更新工事



○西部中学校 放送設備更新工事


○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	小中学校情報教育施設整備事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係																										
				費目	学校管理費																										
事業費 (千円)	153,525	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																								
			143,771			6,000	3,754																								
事業内容	<p>GIGA スクール構想の実現に向けて1人1台パソコン及び充電保管庫を整備した。</p> <p>○1人1台パソコン整備内容 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>台数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校購入費</td> <td>1,613</td> <td>92,702,170</td> </tr> <tr> <td>中学校購入費</td> <td>850</td> <td>48,757,500</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,463</td> <td>141,459,670</td> </tr> </tbody> </table> <p>○充電保管庫整備内容 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>台数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校購入費</td> <td>1</td> <td>300,300</td> </tr> <tr> <td>中学校購入費</td> <td>1</td> <td>300,300</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2</td> <td>600,600</td> </tr> </tbody> </table>			項目	台数	事業費	小学校購入費	1,613	92,702,170	中学校購入費	850	48,757,500	計	2,463	141,459,670	項目	台数	事業費	小学校購入費	1	300,300	中学校購入費	1	300,300	計	2	600,600	 <p>○タブレットパソコン(1人1台)</p>			
	項目	台数	事業費																												
	小学校購入費	1,613	92,702,170																												
	中学校購入費	850	48,757,500																												
計	2,463	141,459,670																													
項目	台数	事業費																													
小学校購入費	1	300,300																													
中学校購入費	1	300,300																													
計	2	600,600																													
<p>教職員の業務負担軽減のため校務支援システムを導入した。</p> <p>○校務支援システム整備内容 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校費</td> <td>2,311,485</td> </tr> <tr> <td>中学校費</td> <td>622,710</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,934,195</td> </tr> </tbody> </table>			項目	事業費	小学校費	2,311,485	中学校費	622,710	計	2,934,195	 <p>○校務支援システム</p>																				
項目	事業費																														
小学校費	2,311,485																														
中学校費	622,710																														
計	2,934,195																														
<p>ICT(情報通信技術)教育の推進のため、電子黒板の更新を行った。</p> <p>○電子黒板整備内容 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>台数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校電子黒板一式</td> <td>4</td> <td rowspan="2">6,665,560</td> </tr> <tr> <td>小学校電子黒板 PC 更新</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>中学校電子黒板一式</td> <td>1</td> <td rowspan="2">1,865,820</td> </tr> <tr> <td>中学校電子黒板 PC 更新</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>8,531,380</td> </tr> </tbody> </table>			項目	台数	事業費	小学校電子黒板一式	4	6,665,560	小学校電子黒板 PC 更新	10	中学校電子黒板一式	1	1,865,820	中学校電子黒板 PC 更新	2	計		8,531,380	 <p>○電子黒板</p>												
項目	台数	事業費																													
小学校電子黒板一式	4	6,665,560																													
小学校電子黒板 PC 更新	10																														
中学校電子黒板一式	1	1,865,820																													
中学校電子黒板 PC 更新	2																														
計		8,531,380																													

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	明倫小学校校舎大規模改造1期工事			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係										
				費目	学校管理費										
事業費 (千円)	192,995	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源								
			49,757		99,600		43,638								
事業内容	<p>明倫小学校の大規模改造1期工事が完了し管理特別教室棟の教育環境が整った。</p> <p>○工事概要 工期 令和2年6月1日～令和2年9月4日 校舎(平成3年1月建/築30年)の老朽化による改修工事。</p> <p>○事業費内訳 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大規模改造工事</td> <td>187,198,000</td> </tr> <tr> <td>工事監理業務委託</td> <td>5,797,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>192,995,000</td> </tr> </tbody> </table>			項目	事業費	大規模改造工事	187,198,000	工事監理業務委託	5,797,000	計	192,995,000	 <p>○改築後(明倫小)</p>			
	項目	事業費													
大規模改造工事	187,198,000														
工事監理業務委託	5,797,000														
計	192,995,000														
事業名	鹿島小・西部中・東部中学校 楽器整備事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係										
事業費 (千円)	2,172	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源								
						2,172									
事業内容	<p>指定寄附を活用した楽器の購入により、教育環境の充実を図ることができた。</p> <p>○事業概要 指定寄附を活用し古くなった楽器の買い換え等を行った。</p> <p>鹿島小 アルトホルン1本、トロンボーン1本 ホルネット1本、コンサートフロアバスドラム1台 西部中 バスクラリネット1本、カスタムトランペット1本 東部中 カスタムクラリネット1本、 カスタムテナーサクソフォン1本</p> <p>○事業費内訳 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿島小学校楽器購入費</td> <td>477,840</td> </tr> <tr> <td>中学校楽器購入費</td> <td>1,694,275</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,172,115</td> </tr> </tbody> </table>			項目	事業費	鹿島小学校楽器購入費	477,840	中学校楽器購入費	1,694,275	計	2,172,115	 <p>○バスクラリネット(西部中)</p>			
	項目	事業費													
鹿島小学校楽器購入費	477,840														
中学校楽器購入費	1,694,275														
計	2,172,115														
				 <p>○カスタムテナーサクソフォン(東部中)</p>											

1.0 款. 教育費 (4 項) 社会教育費

市民の誰もが、いつでも・どこでも・楽しく学べ、主体的に活動できるような生涯学習のまちづくりのため、鹿島市生涯学習センター「エイブル」をはじめ、各地区公民館等を拠点に、広く市民への学習機会の提供と環境づくりに努めた。


令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、公共施設の臨時休館や施設利用制限が行われるなど、例年通りの事業実施が出来ないものが多くあった。一年間を通じてコロナ対応に追われる事となったが、可能な範囲で事業を実施したり、コロナ禍でも実施できる事業を検討したりするなど、模索の一年であった。

なお、新たな取組みとして、ふるさとの豊かな自然や地域資源を活かした体験活動を充実させるため「鹿島市子ども体験塾」の試行的な取組みを行った。引き続き、さまざまな体験を通して次代を担う青少年の健全な心身の育成を図っていく。

社会同和教育事業においては、人権・同和問題の理解と認識を深めてもらうため、市民への啓発活動や各種学習会を行った。

○社会教育費の主な事業

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会教育振興(一般経常)		所管課		教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係			
			費目		社会教育総務費			
事業費 (千円)	76,440	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						1,350	75,090	
事業内容	○ 田澤記念館運営事業補助金・交付金				2,200千円			
	青年教育活動の振興・支援のため、(一財)田澤記念館に対し、補助金等を交付した。 (運営補助金1,000千円 / 指定寄付 1,200千円)							
	○ 「能古見の歴史を歩こう」パンフレット作成				171千円			
			市内各地区の歴史や文化遺産を紹介するパンフレットを作成し、公民館・小学校等へ配布。ふるさと学習に活用した。 ・作成部数500部					
	○ 能古見の歴史を歩こう							
	○ 第50回九州ブロック社会教育研究大会・沖縄大会		11/20(金)・12/9(水) ※新型コロナの影響により、縮小開催・ネット視聴による参加に変更された。					
○ 第71回九州地区公民館研究大会熊本大会		8/27(木)~28(金) ※新型コロナの影響により、紙上開催に変更された。						
○ 社会教育委員兼公民館運営審議会		8/4(火)、12/9(水)、3/25(木) 3回開催					80千円	
○ その他経費(職員給料・社会教育指導員報酬・消耗品他)							73,989千円	

○社会教育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	少年教育			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	909	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							909
事業内容	○ 鹿島市子ども体験塾 500千円						
	鹿島ドリームシップの後継事業として、青少年の体験活動に特化した事業を年4回開催。小学生とその保護者を中心に、延べ102名が参加した。						
	10/31(土) 弥生のクニと冒険の森にチャレンジ 21名						
	11/14(土) かんたん楽ちんランチ&絵本の読み語り① 25名(10組)						
	11/21(土) かんたん楽ちんランチ&絵本の読み語り② 22名(9組)						
	2/21(日) 桜の花を咲かせよう&旭ヶ岡公園クイズラリーに挑戦 34名(14組)						
	8/28(金)~29(土) 大村湾無人島「田島」スタッフ研修						
							
					○吉野ヶ里遺跡		○桜の木の植樹
	○ 青少年育成社会体験事業 100千円						
一般財団法人田澤記念館に委託し、青少年の体験活動を実施した。事業の実施は市連合青年団も関わり田澤記念館及び青年団活動のPRも行った。							
12/3(日) クリスマスリースをつくろう(1回目・2回目 計18組・37名)							
2/20(土) フラワーアレンジメント (1回目・2回目 計20組・41名)							
○ 市子ども会連絡協議会体育・文化事業補助金 300千円							
子ども会活動におけるリーダー、指導者の育成を行った。また、子ども会活動や地域行事への参加を通じて、子どもの自主性と豊かな創造性を育み、地域コミュニティの充実を図った。							
9/19(土)~10/1(木) 夏休み作品展 356点(習字263点、図画57点、工作36点)							
新型コロナウイルスの影響で各種事業が中止になった事により、以下の代替事業を実施した。							
10/25(日) ふるさと探検と仲間づくり 参加者:13人、スタッフ:ジュニアリーダー6人・育成者19人							
3/21(日) 君も未来のソロキャンパー 参加者:21人、スタッフ:ジュニアリーダー6人・育成者11人							
							
				○ふるさと探検と仲間づくり(鹿城川散策)		○君も未来のソロキャンパー(自然の館ひらたに)	
○ その他経費(ジュニアリーダーズクラブ活動費用他) 9千円							



○社会教育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	青少年対策			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	200	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							200
事業内容	<p>○ 青少年育成市民会議運営補助金 200千円</p> <p>地域社会の担い手となる青少年の指導育成や非行防止のため、青少年育成団体、青少年育成指導者及び関係機関等の協力により下記事業等を実施した。</p> <p>11/18(水) 地域環境点検活動(市内酒店・レンタルビデオ店・書店など 14店舗)</p> <p>少年の夢発表会 子ども達が日頃考え、感じている事を広く市民に発表することで、市民の青少年の健全育成に対する理解を深めるために実施した。令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、ホールに参集しての発表会は実施しなかったが、代わりに、各学校で工夫をこらして行われた発表を、ケーブルテレビで収録、放送する形式で行った。</p> <p>少年の夢発表者 小学生7人・中学生4人 俳句優秀賞9点 奨励賞36点(俳句応募総数3,445点) 作文・俳句の作品展示(エイブル) 2/25(木)~3/12(金)</p>						
					 <p>○発表収録の様子(明倫小学校)</p>		
事業名	成人式			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	438	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							438
事業内容	<p>○ 第67回鹿島市成人式 438千円</p> <p>1/10(日)開催。新成人292人参加(該当者375人) 会場 生涯学習センター・エイブルホール 新型コロナウイルスの影響により、各種感染防止対策を講じて開催した。(前半・後半に分けて開催、プログラムの時間短縮・省略、成人者のみの参加、屋外受付 など)</p> <p>① 前半 12:00~13:00 【東部中校区】(古枝・浜・七浦) ② 後半 15:00~16:00 【西部中校区】 (鹿島・明倫・能古見・北鹿島)</p>						
	 <p>○成人者集合写真</p>				 <p>○式典の様子</p>		
				 <p>○屋外での受付の様子</p>			




○社会教育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	65歳盛年の集い			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	0	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							0
事業内容	新型コロナウイルスの影響をうけ、65歳該当者で組織する準備委員会及び実行委員会で検討の結果、一旦延期する事となった。 (※令和2年度該当者は、令和3年4月に正式に中止を決定)						
事業名	芸術文化振興事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	600	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							600
事業内容	○ 鹿島市民文化芸術振興事業補助金 600千円 新型コロナウイルスの影響により、鹿島市文化連盟主催の文化講演会・文化祭ともに中止となった。 ○ 全国囲碁サミット 10/24(土)・25(日)に宮崎県日向市にて開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響により次年度に延期となった。						
事業名	男女共同参画社会づくり事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	170	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							170
事業内容	○ 鹿島市みんなの集い補助金 170千円 男女共同参画社会づくりに向けた、各団体の活動成果の発表に向け、4回の実行委員会を開催した。 令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、従来どおりホールに集客しての開催は行わず、「翔び出せみんなの集い」と題して、無観客によるステージ発表や、事業所(団体)の紹介の様子をケーブルテレビの収録番組として放映する形式をとった。						
							
	○ 翔び出せみんなの集い(ホール収録)			○ 事業所訪問収録の様子			

○社会教育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	出前講座			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	5	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							5
事業内容	<p>○ まちづくり出前講座 5千円</p> <p>誰もが学べる環境を提供するため、各種団体やサークルへ講師を派遣する出前講座を実施した。</p> <p>令和2年度は、45メニューから「高齢者の健康・元気づくり」、「リズム体操」など29講座を開催し、639人が受講した。新型コロナウイルスの影響による集会・サークル活動等の自粛により、前年度実績の約30%程度と、開催数受講者ともに大幅に減少した。</p> <p>(※令和元年度実績、90講座、2,069人)</p>			 <p style="text-align: center;">○くらしの移り変わり(民俗資料館)</p>			
事業名	放課後子どもプラン			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	623	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				384			239
事業内容	<p>○ ヒカルの碁鹿島スクール 188千円</p> <p>8月～3月の第1・3土曜日を中心に、計16回開催(※うち1回中止)。日本棋院鹿島支部の講師の指導により、小中学生20人、延べ214人が囲碁を楽しみ、あわせて礼儀作法も学んだ。</p>			 <p style="text-align: center;">○ヒカルの碁 開講式</p>			
	<p>○ 地区体育館・エイブル開放事業 294千円</p> <p>子どもの居場所づくりとして以下の施設を無料開放し、子ども達へ安全な遊び場を提供した。</p> <p>北鹿島体育館 27人(5月～7月) / 臥竜ヶ岡体育館 899人(5月～3月)</p> <p>※休館日、長期休業を除く平日</p> <p>エイブル(開館日) 2,032人</p>						
	<p>○ 放課後子どもプラン推進事業運営委員会 141千円</p> <p>市内青少年関係団体による会議を開催。放課後の子どもの安全で安心な活動場所を確保し、放課後対策についての意見交換を行った。(7/22、3/22 計2回開催)また第2回運営委員会では、「放課後児童クラブ・放課後子ども教室と地域の連携」というテーマで研修も行った。</p>			 <p style="text-align: center;">○遊びリンピック</p>			
	<p>○その他の取り組み</p> <p>試行的な取り組みとして、「カゴメ野菜チャレンジ」のほか、夏休み期間中の「B&G プールの開放」、冬休みには諫早少年自然の家の出前事業「遊びリンピック」を開催した。</p>						

○社会教育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	公民館一般経常			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	公民館費		
事業費 (千円)	67,313	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			1,716			956	64,641

○ 公民館指定管理委託事業 59,281千円
 平成20年度から地区公民館に指定管理制度を導入している。相互の連携を図るため「鹿島市公民館連絡協議会」を随時開催し、公民館事業・経理事務等についての連絡調整を図った。
 令和2年度は、指定管理3期目(1期5年)の3年目となり、地区公民館の主體的な事業活動の支援、指導、助言を行い、地域の文化・特色に即した公民館運営を行った。

No.	公民館名	委託料(千円)	委託団体名
1	鹿島公民館	7,625	鹿島公民館運営協議会
2	能古見公民館・のごみふれあい楽習館	13,856	能古見地区振興会
3	古枝公民館・林業センター	9,173	古枝地区振興会
4	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館	9,827	浜町振興会
5	北鹿島公民館	9,091	北鹿島振興協議会
6	七浦公民館・漁村センター	9,709	七浦地区振興会

○ 地区公民館管理事業 8,032千円
 地区住民が多く集まる地区公民館において、安全に安心して地域コミュニティ活動ができるよう公民館施設、設備等の維持、修繕、改修工事並びに備品等の購入を行った。

費目	金額(千円)	内容
修繕料	1,040	浜公民館1階サロン・廊下フローリング修繕 北鹿島公民館2階会議室フロア修繕 ほか
工事請負費	5,252	北鹿島公民館機械室解体工事 地区公民館 Wi-Fi 設置工事 ほか
その他	1,740	消耗品費、保険料、負担金 ほか
合計	8,032	

事業内容



○ 公民館Wi-Fi設置工事



○ のごみお宝再発見事業

—地区公民館 Wi-Fi 設置—

6地区公民館は、避難所に指定されている。(鹿島公民館は「かたらい」)

そこで、災害時に固定電話や携帯電話が輻輳等のために利用できない場合であっても、地域住民や避難者が災害情報等を効果的に送受信できるよう Wi-Fi の設置を行った。

また、平時においては、社会教育施設として、タブレット端末等を用いて、ICT を活用した学習活動が可能になった。

○社会教育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	生涯学習センター一般経常			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	生涯学習推進費		
事業費 (千円)	232,607	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
					122,700	109	109,798

生涯学習センターは平成21年度から指定管理者制度を導入している。令和2年度は3期目(1期5年)の2年目となり、生涯学習事業の企画運営と施設管理を委託し、事業の強化と利活用の推進を図った。
また、開館から20年を経過し、老朽化が著しかった館内空調設備の更新工事を実施した。
令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、4/21~5/10は臨時休館した。
このほか、施設利用、利用人数ともに前年度に比べ大幅に落ち込んでいる。

○生涯学習推進費

目	決算額(千円)
生涯学習センター指定管理委託料	91,717
空調設備更新工事	135,520
空調設備更新工事監理業務	3,171
需用費(修繕料)	1,935
工事請負費	264
合計	232,607

○令和2年度生涯学習センター利用状況

施設名	利用者(人)	月あたり(人)
ホール	8,340	695
研修室	7,346	612
その他	8,868	739
合計	24,554	2,046

事業内容

年度末のえいぶる倶楽部会員は1,042人(令和2年度末)であった。主に以下の事業を実施した。

- えいぶる講座(37講座・27種類) 受講者数 延べ 1,725人

「リラックスヨガ教室」・「かんたん楽しい!LINE教室」・「シニア向けスマートフォン教室」・「親子でチャレンジ!エコ工作&簡単おやつ作り教室」・「UD出前講座 ユニバーサルデザインってなに?」ほか

- えいぶる事業(8公演) 入場者数 延べ1,200人 ※えいぶる祭り中止、ソプラノリサイタル延期

「避難訓練コンサート」・「演劇公演 ウラシマコタロウ」・「山田姉妹ソプラノデュオコンサート」・「アウトリーチ事業」・「空に油コンサート」
「えいぶるえいがforキッズ・ペット2」・「えいぶるえいが・新聞記者」
「なつかしの映画上映会」

- 床の間コーナー展示事業 (4回)

鹿島の素晴らしい人物や伝統・文化の紹介展示を行った。

「ふるさとの文化財展」・「杉光正実作品展」・「光武洋展」・「下村康二作品展」

「光武洋展」では、岩永京吉美術館と連携し、「鹿島ぐるっとミュージアム見学」も企画した。

- えいぶる通信

紙媒体、WEB媒体を両輪とし、新聞やテレビなどのメディアを通じた情報発信に力を入れた。



○ソプラノデュオコンサート



○UD出前講座 ユニバーサルデザインってなに?



○鹿島ぐるっとミュージアム

○社会教育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市民図書館一般経常			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	図書館費		
事業費 (千円)	76,217	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			844			1,300	74,073

鹿島市民図書館は平成21年度から指定管理者制度を導入している。令和2年度は3期目(1期5年)の2年目となった。より専門的なスタッフの配置と知識の習得により、多様化・高度化した市民ニーズに対応できる図書館作りに努めている。

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、臨時休館に加え、開館時には滞在時間や閲覧席を制限するなど対応を行った。また、企画事業も縮小や変更を余儀なくされたものもあり、全体的に利用者や事業参加者は減少している。

館内設備については、BDS(ブックディテクションシステム)ゲートカウンターの更新工事や、新型コロナウイルス対策として、図書消毒機を導入した。

○図書館費

項目	決算額(千円)
図書館指定管理委託料	71,353
報酬	80
工事(ゲートカウンター)	3,839
図書資料、備品購入費	100
図書消毒機	845
合計	76,217

○令和2年度市民図書館利用状況

項目	総数	1日平均
入館者数	78,419	290
貸出人数	46,389	172
貸出冊数	229,222	849
開館日数 270日		
蔵書数220,309点(令和2年度末)		

事業内容

・資料収集及び定期的な蔵書点検と除籍による資料の適切な管理を実施。10/5(月)~9(金)に蔵書点検を実施。

・レファレンス(調べもの相談業務)の受付 349件

・みにみに図書館(巡回図書)・・・市内小中学校・保育園・企業・公民館など32か所・2904冊

・アウトリーチ(出張)貸出・・・市役所・子育て支援センター・各種イベントなど

・児童・ヤング・一般・高齢者を対象として、各種企画事業を実施した。

「理科教室@おうちでクラブ(児童)」「子ども図書館サポーター(児童)」「おはなし会・ぶつくすくすく(児童)」「イエローラベル通信(ヤング)」「おたのしみぶくろ(一般)」「読み語りボランティア講座(一般)」「高齢者事業所貸出セット(高齢者)」ほか

・市内幼稚園・保育園・小学校などからの図書館施設見学(14件)や研修の受入れ(2件)。

・寄附金により図書資料及び備品を購入



○縫わない!ブックカバーづくり





○図書消毒機の導入



○BDS(ブックディテクションシステム)更新

○社会教育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会同和教育事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会同和教育費		
事業費 (千円)	2,414	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				893			1,521
事業内容	<p>○社会同和教育啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒への人権に関する作文・標語・ポスターの募集と表彰 応募総数3,784点 (作文:933点、標語:2,370点、ポスター:481点) ・人権学習会の開催 4回:会場参加者 のべ50人 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、会場参加とケーブルテレビ録画放送視聴による2つの受講方法で学習会を開催した。 ・人権・同和问题地区別懇談会 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止 ・市報に人権コラム「ひろげよう人権の輪」を毎月掲載 ・文化教養講座の開催 教育集会所 :書道教室(19回:延べ214人) 同和教育集会所:生花教室(20回:延べ108人) <p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発活動の推進 ・学校及び社会同和教育の推進 <p>○成果</p> <p>学校・地域等における人権作品の取組みや学習会、研修会の実施により、人権・同和问题に対する正しい理解と認識を深めてもらうことができた。</p> <p>【人権ポスター】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>○特選(中学生)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>○特選(小学生)</p> </div> </div> <p>【人権標語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特選(小学生…下学年) 「いやなこと ほかのひとにも いやなこと」 ・特選(小学生…上学年) 「ぼくたちは きっとだれかの たからもの」 ・特選(中学生) 「突き刺さる ふざけてのせた 投稿が」 						

○社会教育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	文化財保護事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係			
				費目	文化財保護対策費			
事業費 (千円)	2,070	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
							2,070	
事業内容	○ 武家屋敷棟門続塀保存修理事業			512千円				
	武家屋敷棟門続塀が台風の被害により破損し、一部亀裂が入るなどしていたため、危険防止のため一部の壁を再構築した。							
	○ 文化財説明看板設置			42千円				
	文化財の保護と活用に向けた取り組みの一環として、老朽化が著しかった旭ヶ岡公園内の2か所の説明看板「弘文館跡」と「逆修碑」を更新した。							
								
								
					○「弘文館跡」	○「逆修碑」		
	○ 「琴路神社の神幸祭行事」神輿修理事業補助			750千円				
				県重要無形民俗文化財である「琴路神社の神幸祭行事」の神輿(1台)の修理にあたって補助を行った。 (令和元年度から継続事業)				
○ 修理が完了した神輿								
○ 市内埋蔵文化財試掘・確認調査(11件)			426千円					
市内の各種開発行為に先立ち、埋蔵文化財保護のための事前調査を実施した。開発と文化財保護の調整を円滑に行うことができた。								
○ エイブル床の間コーナー「ふるさとの文化財展」(4月～6月)								
新指定となる「旭ヶ岡遺跡出土の鉄戈」(県重要文化財)をはじめとした指定文化財を、前・後期に分けて展示し、市民がふるさとの文化財に興味をもってもらう機会をつくった。								
○ ふるさとの文化財展・前期								
○ その他経費			340千円					
文化財管理補助(7件)、施設維持、各種負担金、旅費ほか 6/4(木)、3/16(火) 文化財保護審議会 11/23(月:祝) 第3回佐賀県民俗芸能祭(琴路神社の獅子舞・嘉瀬ノ浦の獅子浮立 出演支援) 1/24(日) 文化財防火デー防火訓練(能古見地区・西蔵寺)								

○社会教育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	鹿島城赤門及び大手門管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	1,430	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				715			715
事業内容	<p>○ 鹿島城赤門続塀保存修理事業 1,430千円</p> <p>赤門東側続塀の痛みが激しいため、一部の壁を再構築した。令和3年度に東側続塀全体の漆喰の塗り替えを予定している。(～令和3年度継続事業)</p>						
				○鹿島城赤門続塀			

10款.教育費 (5項) 保健体育費

保健体育振興事業としては、総合型地域スポーツクラブ「スポーツライフ・鹿島」(会員数525人)で体験教室の実施及びクラブ員交流事業により会員発掘や活動内容の周知を図った。各種スポーツ事業では、平成30年度から始まった健康チャレンジ事業(健診やスポーツ教室参加等へのポイント付与)や新型コロナウイルス感染拡大防止・健康づくり事業として県公式ウォーキングアプリSAGATOCOと連携したウォーキングコース「歩こう。鹿島。」を設定し、健康づくりの一環としてスポーツ機会の提供と交流を推進した。また、体育施設管理事業では、蟻尾山公園下水道用メーター等設置や七浦海浜スポーツ公園体育館防水改修を実施した。

○保健体育費の主な事業

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スポーツ推進事業		所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係			
			費目	保健体育総務費			
事業費 (千円)	2,263	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			325			869	1,069

市民がスポーツを通して健康増進が図られるように、健康チャレンジ事業、総合型地域スポーツクラブや「歩こう。鹿島。」を推進し、気軽にスポーツを楽しめる機会と場所の提供を行った。また、スポーツ合宿誘致事業は、新型コロナウイルスの影響により1団体のみ利用となった。

○事業内訳

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要
1	スポーツ推進委員育成事業 (スポーツ推進審議会含む)	1,247	・スポーツ推進委員によるスポーツの振興、指導 ・総合型地域スポーツクラブによるクラブ会員交流大会などの実施
2	各種スポーツ推進事業	683	・スポーツ合宿誘致事業の実施(1団体) ・県民スポーツ大会実施の協力
3	保健体育推進事業	333	・体育施設協会負担金 ・新型コロナ感染拡大防止・健康づくり事業

事業内容



○スポーツ合宿(ひらまつ病院)

【令和2年度スポーツ合宿実績：1団体】

ひらまつ病院陸上部 15人



○「歩こう。鹿島。」のぼり旗設置

○保健体育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市立学校体育施設開放事業		所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係				
			費目	保健体育総務費				
事業費 (千円)	385	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						347	38	
事業内容	<p>市民に対し、市内の9小・中学校体育館の夜間開放を行い、スポーツ実施機会の提供に努め、スポーツ推進と体育施設の有効利活用を図った。</p> <p>なお、新型コロナウイルスの影響により利用者が約3割減少(対前年比)した。</p>							

事業名	スポーツ組織等の強化育成事業		所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係																
			費目	保健体育総務費																
事業費 (千円)	1,818	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源													
						18	1,800													
事業内容	<p>スポーツの普及振興、スポーツ少年団等の育成及び各種競技の技術向上を図るために、大会の開催協力や支援事業を実施した体育協会へ補助を行った。</p> <p>また、県代表として九州大会へ出場した小学生(団体)に対し補助金を交付したが、新型コロナウイルスの影響により各種競技大会が開催されず大幅に減少した。</p>																			
	○事業内訳																			
	No.	事業名	事業費	事業概要				1	体育協会補助金等	1,800	<ul style="list-style-type: none"> 市体育協会事業補助金 950千円 県民体育大会業務委託(強化費含む) 850千円 				2	全国・九州大会等出場補助金	18	1件		
No.	事業名	事業費	事業概要																	
1	体育協会補助金等	1,800	<ul style="list-style-type: none"> 市体育協会事業補助金 950千円 県民体育大会業務委託(強化費含む) 850千円 																	
2	全国・九州大会等出場補助金	18	1件																	

事業名	第78回国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進事業		所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係				
			費目	保健体育総務費				
事業費 (千円)	1,873	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
				1,737			136	
事業内容	<p>来る2024(令和6)年の佐賀大会に向け、先催自治体の情報収集、専門部署立上準備、関係競技団体との打合せ等を行うとともに、会計年度任用職員1人を雇用し競技会場地として受入準備等に努めた。</p>							

○保健体育費の主な事業(続き)

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	体育施設管理事業		所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係			
			費目	体育施設管理費			
事業費 (千円)	102,284	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						18,724	83,560

市民にスポーツができる場所を提供し、市民が安全にスポーツを楽しめるように施設の維持管理・修繕等に努め、市内体育施設においては、七浦海浜スポーツ公園体育館の防水改修、臥竜ヶ岡体育館のLED照明化、蟻尾山公園の下水道用メーター等設置、陸上競技場のレーン部分改修や第3種公認更新等を実施した。

○事業内訳

No.	事業名	事業費	事業概要
1	体育館及び広場 管理事業	11,954	<ul style="list-style-type: none"> 各体育施設管理等業務委託 2,926千円 七浦体育館防水改修工事 2,750千円 臥竜ヶ岡体育館電気設備改修工事ほか工事 1,248千円 修繕料、光熱水費ほか 5,030千円
2	七浦海浜スポーツ公園 管理事業	3,701	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理等業務委託 2,261千円 光熱水費、保険料ほか 1,440千円
3	北公園テニスコート施設 管理事業	6,191	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理等業務委託 4,878千円 光熱水費、検査手数料ほか 1,313千円
4	体育施設管理作業事業	1,994	<ul style="list-style-type: none"> 作業員報酬ほか
5	林業体育館管理事業	840	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理等業務委託 577千円 光熱水費、検査手数料ほか 263千円
6	蟻尾山公園管理事業	77,604	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理委託 52,535千円 下水道用メーター等設置ほか工事 11,263千円 陸上競技場第3種公認更新備品購入 11,560千円 修繕料、消耗品費ほか 2,246千円

事業内容



○臥竜ヶ岡体育館LED照明化



○蟻尾山公園下水道用メーター等設置

○保健体育費の主な事業（続き）

令和2年度 鹿島市決算(資料)

事業名	学校給食運営事業			所管課	教育委員会教育総務課 学校給食センター		
				費目	学校給食費		
事業費 (千円)	105,125	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			189			598	104,338

○事業内容

令和2年度鹿島市学校給食については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、全国一斉臨時休業の要請、そして、緊急事態宣言の発出など学校や学校給食を取り巻く状況は大きく変わった。本市においても同様の措置が取られ、令和2年4月21日から5月13日までの13日間給食の提供を中止した。その後休業が解かれ、7月に7日、8月に6日の13日間の給食提供を行うことができた。そうしたコロナ禍においても学校給食には、児童生徒の心身の健やかな発達を支えるため、安全・安心でおいしい給食を提供することが求められており、簡易給食や配膳が少ない給食などの対応を行うことなく、通常どおりの給食を小中学校 194 日実施することができた。(1日当たり平均：小学校 8校 1,584食 中学校 2校 793食、学校職員ほか 262食 計 2,639食)。

次に平成26年度から調理・配送部門を民間委託に移行し、令和2年度からの3期目(令和2年度から4年度)に入り引き続き同じ業者に委託することとなった。安全・安心でおいしい給食の安定供給はもとより、事業の効率化を図ってきた。この間、大きな事故等の発生も無く運営を行うことができた。なお、献立の作成、給食物資の調達・検査業務、調理の指示についてはこれまでどおり市で対応している。

次に、現給食センターは、昭和61年の建設から34年以上が経過しており老朽化が進んでいる。施設・設備については、計画的に改修や更新を行いながら、給食を提供しているが、修繕費用は増大している傾向にある。一般的に給食調理場施設の耐用年数は20~30年、調理器具等の耐用年数は10年から15年とされており、同センターは昭和61年に稼働していることから更新が必要な時期となっている。特に、センターの調理施設はドライ運用であり、衛生面や労働環境からもドライシステムの導入が強く求められている。

主な事業費 ・学校給食センター調理等業務委託(第3期) 66,660千円
 ・給食配送車購入 4,272千円

○主要施策

- ・豊かでバランスのとれた学校給食や食育を含めた健康教育と体力づくりの一層の充実に努める。
- ・学校給食における地産地消の推進と施設設備の維持、改善を行う。

○成果

新鮮な旬の食材を多く取り入れ、行事食や各学校のアンコール給食等によりおいしい給食を提供し、食への関心が高められた。

また、コロナ禍においても、栄養士を中心とした食育授業・指導等により、子どもたちが自らの食生活を振り返り、食に関する知識を深め、正しい食事の摂り方や望ましい食習慣の形成が図られた。



○給食配送車



○調理場の様子